

## 分科問題番号対応表

分科名 (分科番号)	問題番号
自然人類学(1)	1
人類進化論(2)	2
動物系統学(3)	3
海洋生物学(4)	4
動物行動学(5)	5
動物生態学(6)	6
生態科学 I (7)	7
動物発生学(8)	8
環境応答遺伝子科学(9)	9
細胞情報制御学(10)	9
植物生理学(11)	11
形態統御学(12)	12
植物系統分類学(13)	13
植物分子細胞生物学(14)	14
植物分子遺伝学(15)	15
生態科学 II (16)	7
構造生理学(17)	17
理論生物物理学(18)	18
分子生体情報学(19)	19
神経生物学(20)	20
ゲノム情報発現学(21)	21
分子発生学(22)	22
*遺伝子情報解析学(23)	23
形質発現学(24)	24
分子細胞生物学(25)	21
生体分子情報学(26)	26
理論分子生物学(27)	27
*脂質生体機能学(28)	28
進化形態(29)	29
系統発生(30)	30
社会生態(31)	31
思考言語(32)	32
認知学習(33)	33
高次脳機能(34)	34
統合脳システム(35)	35
ゲノム細胞(36)	36
感染症(37)	37
獣医学・動物福祉学(38)	38
保全遺伝学(39)	39
野生動物(40)	40

\*今年度出題せず

# 筆答試問

## 専門科目(第一志望)

試験時間 9:00～10:30

- 分科問題番号対応表を参考にして、第一志望の分科の問題が入っていることを確認すること。誤った問題が入っている場合は、速やかに監督者に知らせること。
- 各問題中の小問(A)、(B)、・・・などの解答には、それぞれ別々の解答用紙を用いること。1つの小問への解答が2枚にわたる場合は、1枚目の右下に「次ページへ続く」、2枚目の左上に「1ページ目からの続き」と大きく明記すること。  
解答用紙の裏面は使用しないこと。
- すべての解答用紙の所定の欄に、受験番号(2箇所)、氏名、および選択した問題の番号を記入すること。選択した問題の番号は、1～40の問題番号と(A)、(B)などの小問の記号を、1-(A)のように記入すること。
- とくに指定のない限り、解答は日本語または英語で記述すること。
- なお、第二志望の分科の問題は、第一志望の分科の試験終了後に配布する。  
第二志望分科の試験時間は、午前10時50分から12時20分である  
(第一、第二志望が共通の問題を指定している場合は、第二志望分科の試験を受けずに第一志望の分科の試験終了後に退室すること)。

# 筆答試問

専門科目(第二志望)

試験時間 10:50～12:20

- 分科問題番号対応表を参考にして、第二志望の分科の問題が入っていることを確認すること。誤った問題が入っている場合は、速やかに監督者に知らせること。
- 各問題中の小問(A)、(B)、・・・などの解答には、それぞれ別々の解答用紙を用いること。1つの小問への解答が2枚にわたる場合は、1枚目の右下に「次ページへ続く」、2枚目の左上に「1ページ目からの続き」と大きく明記すること。  
解答用紙の裏面は使用しないこと。
- すべての解答用紙の所定の欄に、受験番号(2箇所)、氏名、および選択した問題の番号を記入すること。選択した問題の番号は、1～40の問題番号と(A)、(B)などの小問の記号を、1-(A)のように記入すること。
- とくに指定のない限り、解答は日本語または英語で記述すること。